

平成23年度 第1回 明舞まちづくり委員会 報告

日時 平成23年8月25日(木)17時～19時(於:明舞松が丘ビル3階大会議室)
事務局 兵庫県県土整備部住宅建築局住宅政策課

設立3年目となる「明舞まちづくり委員会」。平成23年8月25日、今年度第1回の会合を開催しました。(参加者47名)

昨年度のふりかえり

始めに、昨年度「明舞まちづくり委員会」の計3回の会合について報告があり、委員会の場で明舞団地再生のリーディングプロジェクトの進捗状況や、世界団地博覧会、松が丘地区のまちづくりの取り組み、明舞まちなカラボの活動などの報告がありました。

明舞センター地区再生事業の進捗状況について

明舞センター地区再生事業の進捗状況について、各事業者から報告がありました。今回は、新たに「商業・住民交流ゾーン」の明石側西広場の事業コンペに当選した事業予定者から、新施設の計画等の説明がありました。また、明舞中央病院横の「高齢者ケアゾーン」のワークシェア明舞の状況やスプリングテラス明舞の地域交流施設部分について明石市等と協議が進められている旨報告がありました。大丸ビル南の「公社住宅ゾーン」についても、アメニティコート明舞が既に完成し入居が進められている旨報告がありました。また、県営松が丘住宅の建替え状況の報告もありました。

東日本大震災移転被災者への対応について

3月11日に発生した東日本大震災により、明舞団地に移転された被災者への支援状況について、連合自治協議会会長より報告がありました。当初、想定されていた集団移転はありませんでしたが、世帯単位での移転被災者に対しては、自治会単位で対応することとし、きめ細やかな支援が行われているとのことでした。こうした取り組みが自治会単位で行われているのは珍しいことです。

松が丘地区における野菜産直市及び松が丘公園の再生の取り組みについて

県営松が丘自治会から、団地内のプランター等を活用した野菜作り・販売の取り組みについて報告がありました。コミュニティづくりの場・生きがいの場づくり、街を元気にすることを目指し、淡路景観園芸学校の支援も得ながら、地域の子供たちも参加して野菜づくりに励み、立派に育った野菜を明舞夏まつりで販売し、大好評であったとのことでした。

また、松が丘校区連合自治会会長から、松が丘公園の桜の園の再生を県民まちなみ緑化事業の助成を受けて推進している旨、報告がありました。住民やトライやるウィークで参加した中学生などが、一生懸命作業し、今年で3年目となる桜の開花を無事果たしたとのことでした。

明舞セミナーの開催について

「高齢期に陥りやすいリスクについて」と題して8月10日に開催された明舞セミナーについて、神戸学院大学社会リハビリテーション学部より報告がありました。健康・家族・収入という人の幸福に大きな影響を及ぼす要素それぞれに対して高齢期にはどのようなリスクが生じるのか等、セミナーの概要も聴くことができました。

その他

兵庫県から、内閣総理大臣認定の特例制度を活用し、県営住宅に地域活動を行う学生に入居してもらおう学生シェアハウスの取り組み状況について、報告がありました。

今回の委員会でも、多様な主体がそれぞれの立場で団地再生に取り組み、その情報を共有すること、また意見交換することで、まちづくりへの関心や意識を高めることができました。

次回開催は来年2月頃の予定です